

令和6年度
全国学力・学習状況調査
指導方法等の改善計画

呉市立両城小学校
(両城中学校区)

全国平均値との差

	国語	算数
呉市教育振興基本計画〈指標〉	+6.0	+5.0
令和8年度	—	—
令和7年度	—	—
令和6年度	+18.3	+18.6
令和5年度	+14.8	+17.5
令和4年度	-0.6	+1.8

全国学力・学習状況調査の結果分析と今後の取組

◎…各学校 ◇…中学校区

国語 話すこと・聞くこと 書くこと 読むこと 言葉の特徴や使い方 情報の扱い方 我が国の言語文化 ●全国平均 ■県平均 ✧本校 本校 86 % 全国 67.7 % 県 69 %	重点課題	◎考えを交流する場面において、資料を活用する等、自分の考えが伝わるように表現を工夫していることを捉えることに課題がある。 設問1二(2) 【話すこと・聞くこと】 平均正答率 56.3%
	改善の方策	◇目的や意図に応じて、事実と感想、意見とを区別して書いたり、必要な情報に着目して要約したりすることに課題がある。【思考・判断・表現】
	検証	◎全国学力 設問1二(2) (第5学年, 1月) 目標 60%→結果 50% ◇標準学力調査 (全学年, 12月) 目標 全国平均との差+5.0→結果+6.3
算数 数と計算 図形 変化と関係 データの活用 ●全国平均 ■県平均 ✧本校 本校 82 % 全国 63.4 % 県 64 %	重点課題	◎求めたいことと、それを求めるための式(公式)を結び付けることに課題がある。 設問3(3) 【図形】 平均正答率 75%
	改善の方策	◇グラフから必要な情報を読み取り、言葉や数を用いて説明することに課題がある。【思考・判断・表現】
	検証	◎文章問題等で立式をさせる際に、式(公式)やそれぞれの数の意味を言葉や図、数を用いて説明させ、式(公式)の意味理解を図る。 ◇日常的な事象を数学的な見方で捉え、数学的用語を用いて説明する活動を充実させる。

【来年度に向けて】

- ・国語科では、単元を通して身に付けさせたい力を明確にして言語活動を仕組む。
- ・算数科では、問題文と図や表、式の数字などを対応させて理解させたり、説明させたりする学習を継続する。